

花と蛇 (2003)

メディア 映画

ジャンル エロティック ロマン스

製作国 日本

色彩 Color

時間 115分

初公開日 2004/03/13

公開情報 東映ビデオ

映倫 R-18

【キャッチコピー】

今世紀、もっとも過激な映画

SM・異形の世界をとくにご堪能あれー。

【解説】

日活ロマンポルノとして過去に何度も映画化されたSM小説の巨匠・団鬼六の同名原作を、「ヌードの夜」「GONIN」の石井隆監督が再映画化したハード・エロティック・ロマンス。貞淑な夫人が囚われの身となり、暴力的な調教によって異常な性の世界へ堕ちていく。杉本彩が、様々な性的陵辱を受ける過激な役どころを体当たりで熱演。

大富豪の実業家・遠山の妻で世界的なタンゴダンサーの静子。その美貌は悩ましく、洗練された知性に富んでいる。だが、華やかなイメージの彼女も、実は仕事人間の夫とは冷めた関係にあり、毎晩、性的な夢にうなされていた。そんなある日、静子は暴力団組長・森田によって拉致監禁されてしまう。それは、かねてから彼女を我がものにせんと機会を伺っていた昭和の巨魁と呼ばれる男・田代一平の命令によるものだった。そして静子は、セレブが高額の会費で楽しむ秘密の仮面パーティーのSMショーに駆り出されるために調教され始める…。

【クレジット】

監督	石井隆
企画	石井徹 松田仁
プロデューサー	清水一夫
原作	団鬼六
脚本	石井隆
撮影	佐藤和人 小松高志 柳田裕男
美術	山崎輝
編集	村山勇二
音楽	安川午朗
照明	安河内央之
録音	北村峰晴
出演	杉本彩 遠山静子 石橋蓮司 田代一平 野村宏伸 遠山隆義

遠藤憲一	森田幹造
未向	野島京子
伊藤洋三郎	ピエロの男
山口祥行	
中山俊	
有末剛	
寺島進	